

第 40 回運営会議（2004. 12. 04 開催）結果報告		2004. 12. 06 庶務発信
開催日時：	2004 年 12 月 4 日（土）10:00～11:00	
場 所：	ぱ・る・るプラザ京都 6 階会議室 5	
参加者数：	運営会議委員 5 名（委員長、利水部会長、治水部会長、環境・利用部会長、淀川部会長） 河川管理者 4 名	
検討内容、 決定事項	<p>1. 決定事項</p> <p>（住民の意見を聴く会について）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 発言者の発言時間は 1 人 10 分厳守とし、8 分過ぎた時点で予鈴。このことについては、発言者を交えた当日の事前打合せで徹底する。</li> </ul> <p>（ダムWGにおける検討の進め方について）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 時間配分は、利水の説明を 30 分、それに対する質疑応答を 30 分、河川管理者の中間とりまとめ資料の説明を 30 分、その後、30 分の休憩を挟んで、残りを質疑応答にあてる。</li> </ul> <p>（ダムWGについて）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 12 月 15 日（水）午前の拡大学習会に、河川管理者の傍聴を可とするかどうかは、12 月 11 日（土）のコアWGの際に決定する。また、会場は、参加者多数の場合にも対応できるように、都ホテルからカラスマプラザに変更する。</li> <li>・ 12 月 8 日（水）のダムWG作業部会終了後に各委員にメール等で事前送付し、それを熟読したうえで、12 月 11 日（土）のダムコアWGに臨むように要請する。ダムWG報告(案)は、12 月 8 日（水）のダムWG作業部会、12 月 11 日（土）のダムコアWG、ダムWG作業部会、12 月 15 日（水）の拡大学習会を経て、12 月 20 日（月）の委員会には文章化したものを提出する。</li> </ul> <p>（地域部会での進捗点検に係わる検討の進め方について）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 部会として、できる範囲で責任を持ってまとめていく。12 月 20 日（月）を目標にまとめ、それまでにできなければ 1 月 11 日（火）でもやむを得ない。</li> </ul> <p>（第 36 回委員会の議事内容について）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 議事次第（案）のとおりに進める。</li> </ul> <p>2. 地域部会での進捗点検に係わる検討の進め方について（意見交換）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 調整会議の位置づけがあいまいで、地域部会でのとりまとめの方針を無視できないが、地域部会での方針ができていないのが現状である。</li> <li>・ 調整会議は、作業をする組織にはなっておらず、地域部会でまとめないといけない。</li> <li>・ 昨日の猪名川部会後にまとめ方を協議したが、12 月 20 日（月）の委員会では、どこまで報告すればよいのか。</li> <li>・ 各地域部会には、12 月 20 日（月）には報告してもらいたい（委員長）。</li> <li>・ 猪名川部会では、現在は個人意見の段階であるが、部会意見としてまとめないといけないと考えており、12 月 23 日（木）（予定）に部会として調整する予定である。</li> <li>・ 淀川部会も、各委員からの意見の域を出していない。調整会議でとりまとめ案を作成して、12 月 18 日（土）に部会案を決めたい。現状では、基礎案に反映されている部分、反映されていない部分を検討する必要があるが、それを理解しないで意見を出している。</li> <li>・ 河川レンジャーは、意見が多く調整できない状況であるが、住民参加部会での調整を</li> </ul>	

お願いしている。

- ・ 部会としてとりまとめる場合も、意見なしの場合や、申し送り事項が出てくる。
- ・ 部会として、できる範囲で責任を持ってまとめていく。12月20日（月）を目標にまとめ、それまでにできなければ1月11日（火）でもやむを得ない。中間意見として、引き続き、新しい組織で検討していくようになる。

→出される意見の性格を明記しておけばよいのではないか。ただし、そもそもの趣旨と違うといったことは言って欲しいし、参考にしてくれという意見は分けて欲しい（河川管理者）。

### 3. その他

- ・ 基本的に1月11日（火）に報告を終了するように努め、1月22日（土）を最終とし、円滑に新委員会にバトンタッチできるようにしたい（委員長）。
- ・ ダムWG報告（案）は、秘密の保持に注意を要する。11月8日（水）のダムWG作業部会終了後に送付する際には、秘密の保持に関する注意事項とともに、熟読して問題意識を持って11月12日（水）の会議に臨むよう依頼する。

以上

※このお知らせは委員の皆様には主な決定事項などの会議の結果を迅速にお知らせするため、庶務から発信させていただくものです。